




Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus Operations Bridge Manager バージョン 2.0 インストールガイド

メモ、注意、警告

-  **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

目次

1 はじめに.....	4
2 インストールの必要条件.....	5
オペレーティング システム要件.....	5
対応デバイス.....	5
3 OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のインストールとアップグレード	6
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 のダウンロードとインストール.....	6
OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のアップグレード.....	6
4 インストール後の作業.....	8
OME 接続パラメーターの設定.....	8
タスク スケジューラー パラメーターの設定.....	8
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 ポリシーのアクティブ化.....	9
Topology Integration ポリシーのアクティブ化.....	9
Event Integration ポリシーのアクティブ化.....	10
Node Count Information ポリシーのアクティブ化.....	10
Micro Focus OBM Operations Manager コンソールでのカスタム ビューの作成.....	11
OME URL ツールの設定.....	11
5 Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM の修復.....	13
インストーラーを使用したプログラム機能の修復.....	13
Windows コントロール パネルを使用したプログラム機能の修復.....	13
6 Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のアンインストール	14
ポリシーの非アクティブ化と削除.....	14
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM インストーラーを使用したアンインストール.....	14
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM の Windows コントロール パネルを使用したアンインストール.....	15
7 Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス.....	16

はじめに

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus Operations Bridge Manager (OBM) は、OpenManage Essentials と OpenManage Enterprise (OME) の Micro Focus OBM への統合を行います。Operations Connector for OME は、OpenManage Enterprise または OpenManage Essentials からイベントやトポロジーに関するシステム管理データを収集して Micro Focus OBM に転送するため、システム管理者や IT 管理者がデータセンター内の Dell EMC デバイスを包括的に把握するために役立ちます。また OME を Micro Focus OBM 環境から直接起動できるので、Dell EMC デバイスの活動に関するトラブルシューティング、構成、管理タスクに利用できます。

Operations Connector を使用して、Dell EMC デバイスのライフサイクル管理用の OME 環境と Micro Focus OBM 中の Business Service Management を接続することができますが、これは次の操作が必要です。

- OME から Micro Focus OBM へのトポロジー情報の同期
- OME から Micro Focus OBM へのイベント情報の同期

Operations Connector for OME のインストーラー、インストール ガイド、リリース ノートは、自己解凍実行ファイルである

Dell EMC OpenManage Operations Connector Micro Focus OBM v2.0 A00.exe ファイルにパッケージ化されています。このバージョンの Operations Connector for OME をインストールする前に、dell.com/openmanagemanuals または dell.com/omconnectionsEnterpriseSystemsManagement から最新のマニュアルをダウンロードしておくことをお勧めします。

本ドキュメントに、Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus Operations Bridge Manager v2.0 のソフトウェア、システム要件、インストールおよびアンインストール手順が記述されています。

インストールの必要条件

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のインストール要件は、次のとおりです。

- Micro Focus OBM サーバーでのローカル管理者権限。
- Micro Focus OBM サーバーで利用可能な 10 GB 以上のハードディスク空き容量。

オペレーティング システム要件

表 1. オペレーティング システム要件

コンポーネント	サポートされるバージョン	サポートされるオペレーティング システム
Micro Focus Operations Bridge Manager	2018.11	Windows Server 2019 Standard Edition Windows Server 2016 Datacenter Edition Windows Server 2012R2 Datacenter Edition
Micro Focus Operations Connector	2018.05	Windows Server 2016 Datacenter Edition Windows Server 2012R2 Datacenter Edition Windows Server 2012 Datacenter Edition
Dell EMC OpenManage Essentials	2.5	dell.com/openmanagemanuals にある『OpenManage Essentials and OpenManage Enterprise Support Matrix』(OpenManage Essentials および OpenManage Enterprise サポート マトリックス) を参照してください。
Dell EMC OpenManage Enterprise	3.1 以降	該当なし

 **メモ:** OME と Operations Connector for Micro Focus OBM は、別のホスト システムにインストールすることをお勧めします。


対応デバイス

Dell EMC Operations Connector for Micro Focus OBM は、OME がサポートするすべての Dell EMC デバイスをサポートします。サポート対象の Dell EMC デバイスの詳細については、dell.com/openmanagemanuals にある『OpenManage Essentials or OpenManage Enterprise Support Matrix』(OpenManage Essentials または OpenManage Enterprise サポート マトリックス) を参照してください。

OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のインストールとアップグレード

次の項では Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 のアップグレードとインストールの手順を説明します。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 のダウンロードとインストール

1. dell.com/support で入手可能な Operations Connector for Micro Focus OBM をダウンロードします。
OME インストーラーは、**Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_A00.exe** ファイルとしてパッケージ化されています。
2. Operations Connector for Micro Focus OBM サーバーで、**Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_A00.exe** ファイルを解凍します。
次のファイルが解凍されます。
 - Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_Setup.exe ファイル
 - Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_IG.pdf ファイル
 - Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_ReadMe.txt ファイル
3. ファイルの解凍先ディレクトリーから、**Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_Setup.exe** ファイルを実行します。
 **メモ:** Operations Connector for Micro Focus OBM がインストールされていない場合は、Operations Connector for Micro Focus OBM のインストールを求めるエラー メッセージが表示されます。
4. よろこページで **次へ** をクリックします。
5. Dell EMC エンドユーザー ライセンス契約 (EULA) を選択して、**[次へ]** をクリックします。
6. **インストール** をクリックします。
7. インストールが完了したら、**終了** をクリックします。

OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のアップグレード

本項では、Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector バージョン 1.0 から Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM バージョン 2.0 へのアップグレード手順について説明します。

Micro Focus Operation Connector 2018.05 がインストールされていない場合は、OpenManage Connector for Micro Focus OBM をアップグレードする前に、2018.05 にアップグレードしてください。

Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector バージョン 1.0 から Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 にアップグレードするには、次の手順を実行します。

1. dell.com/support で入手可能な Operations Connector for Micro Focus OBM インストーラーをダウンロードします。
OME インストーラーは、**Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_v2.0_A00.exe** ファイルとしてパッケージ化されています。
2. Operations Connector for Micro Focus OBM で、**Dell_EMCM_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_A00.exe** ファイルを解凍します。
次のファイルが解凍されます。

- Dell_EMCC_OpenManage_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_Setup.exe ファイル
 - Dell_EMCC_OpenManage_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_IG.pdf ファイル
 - Dell_EMCC_OpenManage_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_ReadMe.txt ファイル
3. ファイルの解凍先ディレクトリーに移動して、**Dell_EMCC_OpenManage_Operations_Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_Setup.exe** ファイルを実行します。次のメッセージが表示されます。「製品の古いバージョンがすでにインストールされています。新しいバージョンにアップグレードしますか？」
 4. **[はい]** をクリックします。
 5. **[次へ]** をクリックします。
 6. **[Dell EMC エンドユーザー ライセンス契約 (EULA)]** を選択して、**[インストール]** をクリックします。
 7. アップグレードが完了したら、**[終了]** をクリックします。

インストール後の作業

Operations Connector for OME をインストールした後、次の手順を実行します。

OME 接続パラメーターの設定

Operations Connector for OME のインストール後、設定ユーティリティを使用して OME 接続パラメーターを設定します。

OME のパラメーター（OME ホスト名、ドメイン名、ユーザー名、パスワード、ポート番号など）を設定するには、次の手順を実行します。

1. Micro Focus OBM Operations Connector サーバーで、`%OvDataDir%\conf\DellEMCBsmIntOME\scripts` にアクセスします。

 **メモ:** `<OvDataDir>` は、Focus OBM Operations Agent のデータディレクトリーです。`<OvDataDir>` の Windows オペレーティングシステムでのデフォルト値は、`C:\ProgramData\Micro Focus OBM\Micro Focus OBM Software` です。

2. ローカル管理者として、以下のコマンドライン引数を実行します。

```
configureBsmConnectorForOME.bat [-username <username> -password <password> -hostname <hostname> -domain <domain> -port <port> -consoletype <consoletype>]
```

例：

```
configureBsmConnectorForOME.bat -username admin -password Password@123 -hostname 111.101.26.08 -port 2607 -consoletype OMEssential
```

```
configureBsmConnectorForOME.bat -username admin -password Password@123 -hostname 111.101.26.08 -port 443 -consoletype OMEenterprise
```

-username：OME ユーザー名を設定します。

 **メモ:** ユーザー名の最大長は 20 文字です。

-password：OME パスワードを設定します。

-hostname：OME ホスト名を設定します。

-domain：OME ドメイン名を設定します。

-port：OME ポート番号を設定します。

 **メモ:** 使用可能なポート番号の範囲は 1 ~ 65535 です。

-consoletype：OMEssential および OMEenterprise を設定します。

 **メモ:** オプションは OpenManage Essentials および OpenManage Enterprise です。



 **メモ:** OME ユーザー固有の情報については、dell.com/omconnectionsEnterpriseSystemsManagement または dell.com/openmanagemanuals にある『OpenManage Essentials User Guide』(OpenManage Essentials ユーザー ガイド) を参照してください。

タスク スケジューラー パラメーターの設定

Operations Connector for OME のインストール後、次のタスク スケジューラーを設定します。

- Dell EMC Event Scheduler - トポロジー情報を OME から収集します。
- Dell EMC Topology Scheduler - イベント情報を OME から収集します。

タスク スケジューラーのパラメーターを設定するには、次の手順を実行します。

1. Micro Focus OBM Operations connector サーバーで、[タスク スケジューラー] を開きます。
2. 左ペインで [タスク スケジューラー ライブラリー] を選択します。
3. 右ペインで、次のオプションを確認します。
 - Dell EMC Event Scheduler
 - Dell EMC Topology Scheduler
4. Topology Scheduler および Event Scheduler をダブル クリックします。
各タスクの [プロパティー] ウィンドウが表示されます。[プロパティー] ウィンドウで、次を実行します。
 - a. [全般] タブの [セキュリティ オプション] にある、[ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する] オプションを選択します。
 - b. [OK] をクリックします。
 - c. ユーザー ログイン資格情報を入力します。
 **メモ:** Dell EMC Event および Dell EMC Topology Scheduler のタスクを初めて設定する場合は、必ずタスク スケジューラーを手動で実行してください。
5. [OK] をクリックします。
6. 各タスクを右クリックし、[実行] をクリックします。
 **メモ:** Dell EMC Event Scheduler および Dell EMC Topology Scheduler の両方が実行中であることを確認します。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 ポリシーのアクティブ化

デバイス、イベント、ノード数の情報を OME から Micro Focus OBM コンソールに入力するには、Operations Connector for OME ポリシーをアクティブにする必要があります。ポリシーの詳細については、dell.com/support/manuals を参照してください。[ソフトウェア] → [エンタープライズ システム管理] に移動し、『Dell EMC OpenManage Operations Connector Micro Focus OBM User Guide』（Dell EMC OpenManage Operations Connector Micro Focus OBM ユーザー ガイド）にある Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM ポリシーの解説を参照します。

OpenManage Enterprise および OpenManage Essentials の Operations Connector ポリシーには次のものがあります。


1. [Topology Integration ポリシーをアクティブにするには](#)
2. [Node Count Information ポリシーをアクティブにするには](#)
3. [Event Integration ポリシーをアクティブにするには](#)

Topology Integration ポリシーのアクティブ化

OME と Micro Focus OBM の間で Dell EMC デバイスの Topology を定期的に同期させるには、Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM で、Topology Integration ポリシーをアクティブにします。


Topology Integration ポリシーをアクティブにするには、次の手順を実行します。

1. Operations Connector for Micro Focus OBM コンソールを起動します。
ポリシーのリストが表示されます。
2. ポーリング間隔を変更するには、次の手順を実行します。
 - a. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0-Topology Integration] ポリシーをダブル クリックします。
[ポリシー エディター] が表示されます。
 - b. [ソース] をクリックします。
 - c. [ポーリング間隔] フィールドに、必要なポーリング間隔を入力します。
 - d. [保存] をクリックします。
変更内容が正常に保存されます。

 **メモ:** デフォルトのデバイス ポーリング間隔は 24 時間に設定されています。

3. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0–Topology Integration] を右クリックし、[アクティブにする] をクリックします。

Topology Integration ポリシーがアクティブになります。

 **メモ:** [ポリシー エディター] ウィンドウで使用可能なパラメーターについては、ポーリング間隔以外は変更しないことをお勧めします。


 **メモ:** Topology Integration ポリシーのポーリング間隔と、Topology Scheduler タスクのトリガー間隔が同じであることを確認してください。

Event Integration ポリシーのアクティブ化

Dell EMC デバイスの関連イベントを OME と Micro Focus OBM 間で定期的に同期させるため、Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 で Event Integration ポリシーをアクティブにします。

Event Integration ポリシーをアクティブにするには、次の手順を実行します。


1. Operations Connector for Micro Focus OBM コンソールを起動します。
ポリシーのリストが表示されます。
2. ポーリング間隔を変更するには、次の手順を実行します。
 - a. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0–Event Integration] ポリシーをダブル クリックします。
[ポリシー エディター] ウィンドウが開きます。
 - b. [ソース] タブをクリックします。
 - c. [ポーリング間隔] フィールドに、必要なポーリング間隔を入力します。
 - d. [保存] をクリックします。
変更内容が正常に保存されます。

 **メモ:** デフォルトのデバイス ポーリング間隔は 5 分に設定されています。


3. Micro Focus OBM コンソールに転送されるイベントに正しいタイムスタンプが表示されるようにするには、次の手順を実行して [作成時間] フィールドの値を変更します。
 - a. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0–Event Integration] ポリシーをダブル クリックします。
[ポリシー エディター] ウィンドウが開きます。
 - b. [デフォルト] タブ、[イベント属性] の順にクリックします。
 - c. [作成時間] フィールドで、デフォルト値を変更します。
たとえば、タイムゾーンが UTC よりも 5 時間 30 分早い場合は、デフォルト値の <CDATA:/event/Time> を <CDATA:/event/Time> +5.5 に変更します。
 - d. [保存] をクリックします。

4. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0–Event Integration] ポリシーを右クリックし、[アクティブにする] をクリックします。

Event Integration ポリシーがアクティブになります。

 **メモ:** [ポリシー エディター] ウィンドウで使用可能なパラメーターについては、ポーリング間隔以外は変更しないことをお勧めします。
[秒] フィールドがゼロ以外に設定された場合も、同期は実行されます。

 **メモ:** Event Scheduler タスクのトリガー間隔が、Event Integration ポリシーのポーリング間隔の 2 倍であることを確認します。

 **メモ:** [編集アシスタント] からの [引用符の追加] や [引用符の削除] が機能しない場合は、[トポロジー XML エディター ファイル] を手動で編集することで、引用符の追加と削除ができます。

Node Count Information ポリシーのアクティブ化

Node Count Information ポリシーをアクティブにすると、Topology 情報が MicroFocus OBM から利用できるようになった後の収集ノード数が表示されます。

Node Count Information ポリシーをアクティブにするには、次の手順を実行します。


1. Operations Connector for Micro Focus OBM コンソールを起動します。
ポリシーのリストが表示されます。
2. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0–Node Count Information] ポリシーを右クリックし、**[アクティブにする]** をクリックします。

Micro Focus OBM Operations Manager コンソールでのカスタム ビューの作成

Micro Focus OBM Operations Manager (OM) コンソールでカスタム ビューを作成できます。

- すべての Dell EMC デバイスを関連イベントと共に表示できます。
- Dell ドメイン マネージャー (OME) から転送された Dell EMC インフラストラクチャー情報を表示できます。デバイスの管理が容易になります。
- アクティブなイベントのために必要なアクション (イベントを閉じる、個別のツールを起動するなど) を実行できます。

Micro Focus OBM でカスタム ビューを作成するには、次の手順を実行します。




1. Micro Focus OBM コンソールで、**[管理]** **[RTSM 管理]** **[モデリング]** **[Modeling Studio]** を開きます。
2. **[リソース]** をクリックします。
[リソース] タブが、CI セレクターおよび CI タイプと一緒に表示されます。
3. **[リソース タイプ]** フィールドで、ドロップダウン リストから **[モデル]** を選択します。
左ペインに **[CiCollections]** リストが表示されます。
4. OME ホスト名または OME を右クリックして、**[モデルを開く]** を選択します。
右ペインに、選択した OME ホスト名または OME IP アドレスに対応するデバイス階層が表示されます。
 **メモ:** 選択する OME ホスト名または OME IP アドレスは、「[OME 接続パラメーターの設定](#)」の項で指定した OME 接続パラメーターの設定と必ず同じものを選ぶようにしてください。
5. OME ホスト名 (トップノード) を右クリックして、**[選択されたモデルのビューの生成]** をクリックします。
6. **[新規ビューの作成]** ウィンドウで、**[利用可能なパースペクティブ]** ペインから **[コンテンツのみ - リンクを含む]** を選択し、それを **[選択されたパースペクティブ]** ペインに移動します。
7. **[OK]** をクリックします。
[Perspective_Based_View_x] ウィンドウが作成されます。ここで「x」は変数です。
8. **[保存]** をクリックします。
[パースペクティブ ベース ビュー] ウィンドウが表示されます。
9. **[ビュー名]** フィールドに目的の名前を入力し、**[OK]** をクリックします。
Micro Focus コンソールで Dell EMC デバイスを表示する詳細については、dell.com/omconnectionsEnterpriseSystemsManagement または dell.com/openmanagemanuals にある『Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM User Guide』(Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM ユーザー ガイド) の「Micro Focus OBM コンソールでのデバイスの表示」の項を参照してください。

OME URL ツールの設定

OME URL ツールを設定すると、OME Web コンソールを Micro Focus OBM から起動でき、Dell EMC デバイスの活動に関するトラブルシューティング、構成、管理タスクに利用できます。

OME URL ツールを設定するには、次の手順を実行します。

1. Micro Focus コンソールで **[管理者]** → **[操作コンソール]** → **[ツール]** をクリックします。
2. 左ペインで、**[CI タイプ]** にある **[設定項目]** → **[インフラストラクチャー要素]** をクリックします。
右ペインに、**[インフラストラクチャー要素 - ツール]** ペインが表示されます。
3. **[インフラストラクチャー要素 - ツール]** ペインで* (**[新規]**) をクリックします。
[新規ツールの作成] が表示されます。

4. **[新規ツールの作成]** ウィンドウで、次の手順を実行します。
- a. **[表示名]** フィールドおよび **[名前]** フィールドに値を入力します。
 - b. **[カテゴリ]** で **[デフォルト カテゴリ]** を選択します。
 - c. **[次へ]** をクリックします。
 - d. **[タイプ]** で **[URL]** を選択します。
 - e. **[次へ]** をクリックします。
 - f. **[URL]** フィールドで、OME の URL を `https://<OME IP address or OME FQDN>:<OME Port Number>` の形式で入力します。
たとえば、`https://100.109.27.99:2809` とします。
 -  **メモ: OpenManage Essentials のデフォルト ポート番号は 2607 です。**
 -  **メモ: OpenManage Enterprise のデフォルト ポート番号は 443 です。**
 -  **メモ: OME のインストール中に別のポート番号を指定した場合は、OME URL の作成中にも、それと同じポート番号を指定してください。**
 - g. **[テスト]** をクリックして、OME コンソールの起動を確認します。
OME コンソールが正常に起動されます。
 - h. **終了** をクリックします。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM の修復

修復オプションを用いるのは、ファイルの喪失または破損が生じた場合で、次のいずれかのオプションから実行できます。

- [OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM インストーラー](#)
- [Windows コントロール パネル](#)

インストーラーを使用したプログラム機能の修復

損傷または喪失したファイルを、インストーラーを使用して修復するには、次の手順を実行します。

1. Operations Connector for Micro Focus OBM サーバーで、ファイルが解凍された場所へ移動します。
2. **Dell EMC OpenManage Operations Connector_Micro_Focus_OBM_v2.0_Setup.exe** ファイルをダブル クリックします。
3. ようこそ 画面で、**次へ** をクリックします。
4. **プログラム メンテナンス** 画面で、**修復** を選択して **次へ** をクリックします。
5. **インストール** をクリックし、**終了** をクリックします。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM Version 2.0 が修復されます。

Windows コントロール パネルを使用したプログラム機能の修復

損傷または喪失したファイルを、Windows コントロール パネルを使用して修復するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** メニューから、**[コントロール パネル]** → **[プログラム]** → **[プログラムのアンインストール]** をクリックします。
2. **[プログラムのアンインストールまたは変更]** ウィンドウで、**[Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0]** を選択し、**修復** をクリックして修復プロセスを開始します。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 が修復されます。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のアンインストール

Operations Connector for OME をアンインストールする前に

- 必ず Operations Connector for Micro Focus OBM コンソールから手動で、Operations Connector for OME ポリシーを無効にして削除しておいてください。
 - Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM : Topology Integration ポリシー
 - Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM : Node Count Information ポリシー
 - Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM : Event Integration ポリシー


非アクティブ化と削除の詳細については、「[ポリシーの非アクティブ化と削除](#)」を参照してください。

ポリシーの無効化と削除が正常に完了したら、次のものを使用して Operations Connector for OME をアンインストールします。

- OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM のインストーラー
- Windows コントロール パネル

ポリシーの非アクティブ化と削除

ポリシーを非アクティブにして削除をするには、次の手順を実行します。

- Operations Connector for Micro Focus OBM コンソールを起動します。
ポリシーのリストが表示されます。
- 各ポリシーを右クリックして、「非アクティブにする」をクリックします。
ポリシーが非アクティブになります。
-  ([削除]) アイコンをクリックします。
ポリシーが削除されます。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM インストーラーを使用したアンインストール

インストーラーを使用して Operations Connector for OME を削除するには、次の手順を実行します。

- Micro Focus OBM Operations サーバーから、インストーラーの解凍場所にアクセスします。
- Dell EMC OpenManage Operations Connector_Micro Focus OBM_v2.0_Setup.exe** ファイルをダブル クリックします。
- 「ようこそ」画面で、「次へ」をクリックします。
- 「プログラム メンテナンス」画面で、「削除」を選択して「次へ」をクリックします。
- 画面の指示に従って、コネクタをアンインストールします。
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 がアンインストールされます。

Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM の Windows コントロール パネルを使用したアンインストール

Windows コントロール パネルを使用して Operations Connector for OME を削除するには、次の手順を実行します。

1. [スタート] メニューから、[コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムのアンインストール] をクリックします。
[プログラムのアンインストール] が表示されます。
2. [Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0] をクリックし、[アンインストール] をクリックします。
[プログラムと機能] ウィンドウが表示されます。
3. はい をクリックします。
Dell EMC OpenManage Operations Connector for Micro Focus OBM v2.0 がアンインストールされます。

Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス

必要なドキュメントに、次のリンクを使用してアクセスできます。

- Dell EMC エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC OpenManage のドキュメント — www.dell.com/openmanagemanuals
- Dell EMC リモートエンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- iDRAC および Dell Lifecycle Controller のドキュメント — www.dell.com/idracmanuals
- Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC 保守ツールのドキュメント — www.dell.com/serviceabilitytools
- a. www.dell.com/support へ進みます。
- b. **すべての製品を参照** をクリックします
- c. **すべての製品** セクションで **ソフトウェアおよびセキュリティ** をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - 分析
 - クライアントシステム管理
 - エンタープライズアプリケーションです。
 - エンタープライズシステム管理
 - 公共機関向けソリューション
 - ユーティリティ
 - メインフレーム
 - 保守ツール
 - 仮想化ソリューション
 - オペレーティング システム
 - サポート
- d. ドキュメントを表示するには、必要な製品をクリックしてから、必要なバージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。